

平成30年度福祉教育講座

「夏休みふくし探検隊」

みんなが住む尾張旭市の「やさしいところ」を車いすに乗って探してみよう！

いつもみんなが歩いている道や建物には、どんな「やさしい」ところがあるのかな？
※詳しい内容は裏面をみてね。

☆参加者の声☆

- もし、おじいちゃんが車いすに乗るとなったときに、手伝えるから参加しました。
- 車いすの人の大変だったところや、「この道などはしんせつだ！」と思うことが学べた。



と き	8月22日(水)、28日(火)、29日(水) いずれも9:30~11:30 ※3日連続講座			
と ころ	保健福祉センター 4階シアタールーム			
たい しょう 対 象	しない しょうがく ねんせい 市内の小学5、6年生	ていいん 定員	めい ていいん 20名	※定員になりしだいしめ切り
さんかひ 参加費	むりょう 無料	もうしこみきげん 申込期限	8月3日(金)	
もうしこみほうほう 申込方法	ししゃかいふくしきょうぎかい でんわ ちやくせつもうしこ 市社会福祉協議会へ電話または直接申込み			

夏休みふくし探検隊と福祉実践教室の違い

福祉実践教室は

市内各小学校で授業として開催。車いす・手話・点字・ガイドヘルプ・要約筆記・知的障がいについての6つの講座があり、講師と市内ボランティア団体が協力して約1時間30分の講座を実施します。

夏休みふくし探検隊では

自由参加で、実際に自分たちの生活の場である道路や駅、建物での車いす体験を行います。体験や参加者同士の話し合いを通じて、自分たちの身近にある「ふくし」(=人にやさしい工夫)や、いろいろな考えかたに気づくことを目的とした講座です。今年は愛知県立大学の学生ボランティアの協力を得て実施します。

車いすユーザーである講師と3日間一緒に活動し、話をきく機会があるのはこの講座だけです！

尾張旭市社会福祉協議会

尾張旭市新居町明才切57番地(保健福祉センター内)

TEL: 54-4540 FAX: 51-1880

【日程】

	日 時	内 容
第1回	8月22日(水) 9:30~11:30	<p><開会> 3日間の説明・今日の予定 <講義・グループでの話し合い> 「ふくしってなんだろう？」 講師：中島正二さん、押富俊恵さん 車いすを使われている講師おふたりの「ふくし」のお話をきいて、考えてみよう！ みんなが暮らしやすいまちってどんなまちかな？ いつも通る道やお店など、みんなの知っている場所にヒントがあるよ。</p>
第2回	8月28日(火) 9:30~11:30	<p>「尾張旭市のやさしいところはどんなところ？」 ※会場周辺の探さく みんなの住む尾張旭市は、お年寄りや小さい子ども、障がいのある人たち、みんなが安心して暮らせるようになっているかな？どんな工夫や設備があるか考えて、探してみよう。</p>
	 <p>気になるところは写真で とっておこう！マップづくりのヒントになるよ。</p>	
第3回	8月29日(水) 9:30~11:30	<p>「ふくしマップをつくろう」 第2回で気づいたことを、地図にまとめてみよう。 <ふりかえり・発表> 全員の感想 <閉会> 修了証授与</p>
		

※悪天候などの理由で講座の内容を変更する場合があります。ご了承ください。